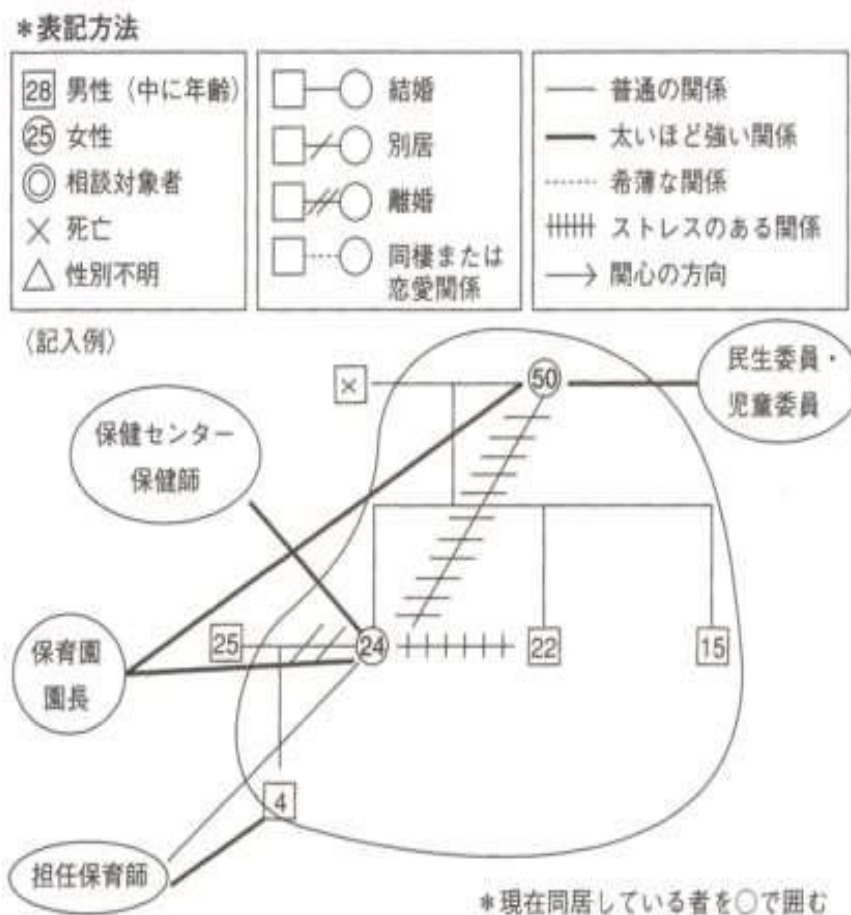


* 事例の記入例

(1) ケースの概略

母は20歳の時に、本児を出産。本児が2歳の時に離婚し、母子家庭となる。
 母はパート勤務で経済的に行き詰まり、祖母・母の兄弟と同居する。
 母は本児を置いて、一人で遊びに出かけることが多い。
 本児の世話は祖母が中心であり、家庭内でけんかが絶えない。
 母は、保育園の園長、保健師を頼りにして、よく話をし、関係は良い。
 しかしその場限りの話が多く、助言をしても、生活は改善されない。
 祖母も、保育園の送迎時に保育園長に愚痴をこぼす。
 祖母は民生委員を頼りにして、よく相談している。
 1ヶ月前に叔父も交えて大げんかとなり、母と本児は3日間、友達の家を転々とした。
 本児は担任との関係も良く、安定していたが、それ以降、園でも落ち着かない。

(2) 家族関係・社会関係図



出典：金子恵美「増補 保育所における家庭支援 一新保育所保育指針の理論と実践」全国社会福祉協議会、2008年

【別紙 事例記入用紙】

日常の保護者との関わりにおいて課題を感じ、支援が必要と感じている事例について、(1)ケースの概略、(2)家族関係図(ジェノグラム)・社会関係図(エコマップ)、を記入し、研修会に持参してください。

* 事例は匿名化してください。(氏名・住所・所属など、個人が特定されることは記載しないでください)

* 記入したこの用紙をお持ちになる際等、他者の目に触れないよう、十分に注意してください。

* 本資料は、研修会時、参加者の家庭支援力の向上のためのみに用います。

(1) ケースの概略



(2) 家族関係・社会関係図

